

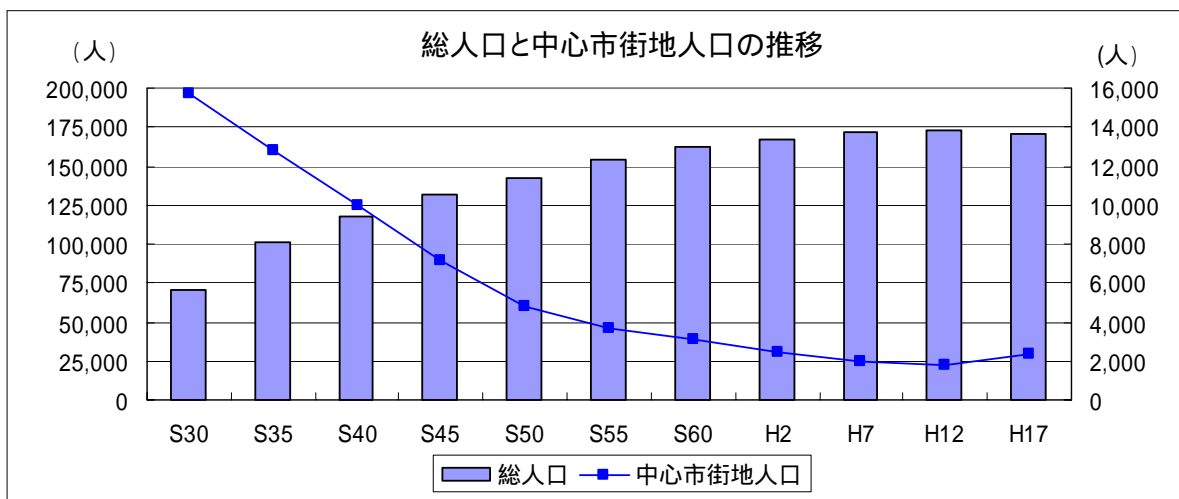
中心市街地の人口減少

帯広市の人口は、これまで一貫して増加を続けて来ましたが、近年増加率は減少し、平成12年をピークに減少となっている。

それに対して、中心市街地の人口は、昭和30年の15,719人から平成12年には1,801人まで減少し、総人口に占める割合も、昭和30年22.4%から平成12年1.0%まで減少しているが、中心市街地での分譲・賃貸マンションの建設や借上市営住宅の建設などにより、平成17年には2,317人で1.4%となり、中心市街地での街なか居住が見直されてきている。

帯広市の総人口と中心市街地の人口推移

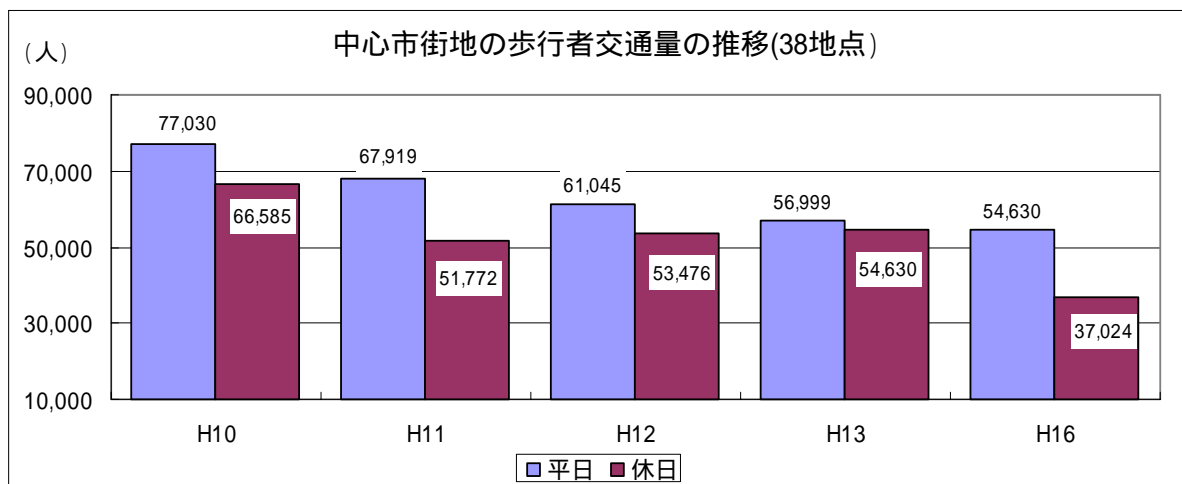
	総人口 (人)	中心市街地 人口(人)	中心市街地人口 の占める割合
S30	70,027	15,719	22.4%
S35	100,915	12,761	12.6%
S40	117,253	9,972	8.5%
S45	131,568	7,141	5.4%
S50	141,773	4,821	3.4%
S55	153,861	3,712	2.4%
S60	162,932	3,141	1.9%
H2	167,384	2,482	1.5%
H7	171,715	2,017	1.2%
H12	173,030	1,801	1.0%
H17	170,586	2,317	1.4%



(資料：国勢調査)

中心市街地の歩行者通行量(38地点)の減少

中心市街地の歩行者通行量は、平日・休日とも減少が続いている。平成13年までは、毎年調査を実施していたが、平成13年以降は3年ごとの調査となっている。



(資料：歩行者交通量調査)